

【ティーンズ部】メンバー募集中！！

高知県内在住の13～18歳限定！

ティーンズ・サービスを一緒に盛り上げてくれるメンバーを募集しています。

詳しくは下記のアドレスまたは右のQRコードからオーテピア高知図書館ウェブ・サイトの専用ページにアクセスしてください。

<https://otepia.kochi.jp/library/info.cgi?id=202005211320167uzwzn>



◆ カット・イラストを募集しています ◆

作品に「お名前」または「ペンネーム」を書き添えのうえ、館内のティーンズ・コーナーに設置している投稿箱に投函するか、あるいは下記宛て先まで郵便で送ってください。

【郵送の宛て先】

オーテピア高知図書館 ティーンズ・サービス担当 行
〒780-0842 高知県高知市追手筋 2-1-1

※ お送りいただいた作品は返却しません

※ 掲載時にはお名前のイニシャルまたはペンネームを表示します



編集・発行／オーテピア高知図書館 ティーンズ担当

〒780-0842 高知県高知市追手筋 2-1-1

Tel：088-823-4946（代）

オーテピア高知図書館ウェブ・サイト ティーンズ・コーナー

<https://otepia.kochi.jp/library/teens.html>



ティーンズ通信

第22号

2022年8月



ティーンズの皆さんは「ヤングケアラー」という言葉を知っていますか？ 現在、法律上の定義はありませんが、「本来大人が担うと想定されているような家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものこと」とされています。

（厚生労働省ウェブ・サイトより <https://www.mhlw.go.jp/stf/young-carer.html>）



オーテピア高知図書館おすすめの本 その1

『ウイズ・ユー』 濱野 京子／作

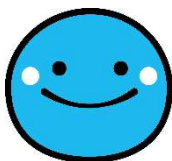
（くもん出版）

高校受験を控えながら、家族関係に悩み悶々と日々を送る悠人は、夜の公園でひとつ年下の少女、朱音と出会う。彼女は病気の母を支えながら家事を担う「ヤングケアラー」だった。悠人は彼女の力になりたいと思うようになるが…。（TRCマークより）



オーテピア高知図書館

「ヤングケアラー」って知っちゃう？



【厚生労働省作成チラシより転載】



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている。



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている。



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている。



目の離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいはしている。



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている。



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている。



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている。



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている。



家族のお手伝いや大切な家族の世話をすることはすばらしいことです。

けれど、その責任や負担の重さにより、学校への遅刻や欠席が増えたり、勉強の時間がとれない、友達と遊ぶ時間がない…など、学業や友人関係などに影響が出てしまうことがあります。

知らんあいだに当たり前になっちゃあせん？ (ヤングケアラーのあなたに)

- ・ひとりでできることには限界があり、誰かに相談してみることも大切です。
- ・あなた自身が悩んでいることや困っていることなど、自分の気持ちを誰かに話してみませんか？

詳しい情報は
＼こちらから／



相談窓口の情報は
こちらから確認できます

情報作成:高知県子ども・福祉政策部子ども家庭課(連絡先:088-823-9655)

オーテピア高知図書館おすすめの本 その2

『あしたへの翼』 中島 信子／著
おばあちゃんを介護したわたしの春
(汐文社)

2020年4月、小学6年生になった理夢。でも、コロナで学校が休校になり、勉強もできず、友達にも会えない。その上、家では寝たきりの祖母の世話をして…。社会問題となっている「ヤングケアラー」を子どもの視点から描く。(TRCマークより)

